

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	榛東村		代表者名	飯塚 邦守	
担当者部署	企画財政課		連絡先電話番号	0279-54-2211	
担当者役職	主査	担当者氏名	大山 拓朗	連絡先E-mail	*****
住所	370-3593 群馬県榛東村790番地1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫	
評価	大変よい	
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	前回研修のアンケート結果確認と今後の方針についてアドバイスをいただくことができた。	
アドバイザーへの要望事項	特にありません。	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年9月30日	支援・助言(実地)	有	令和5年11月9日	1017
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年11月28日	支援・助言（オンライン）	10時00分	12時00分	
				活動時間（分）	120
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	情報化やDXの必要性等について職員に基礎的な知識が根付いておらず、導入に向けた検討がなされていない。研修（講義）等を通じて、具体的なデジタル技術の事例把握とともに、それによる業務効率化や市民サービスの向上が図られることを理解し、活用に向けて検討していきたい。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	村の課題の洗い出しや、機運醸成	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	前回研修のアンケート結果確認と今後の方針についてアドバイスをいただいた。アンケート結果により、機運醸成が図られていた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	前回研修のアンケート結果確認と今後の方針についてアドバイスをいただいた。アンケート結果により、機運醸成が図られていた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果により、機運醸成が図られていた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	アドバイスをもとに本村でできる情報化やDXを進めていく。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

